

市議会だより

令和元年（2019年）5月1日発行

発行 習志野市議会

編集 議会報編集委員会

住所 〒275-8601

習志野市鷺沼2丁目1番1号

電話 047(453)9232

FAX 047(453)7767

メール gikai-2@city.narashino.lg.jp



満開の時（谷津バラ園） 撮影者：鈴木 幸彦 様

コメント：習志野市の名所の一つです。毎年綺麗なバラが咲く、市民の憩いの場所ですね。

表紙写真募集！

市内で撮影した風景、
イベント等の写真で表紙を
飾りませんか？

応募方法等について、
詳しくは12ページまたは
市議会ホームページを
ご覧ください

新消防庁舎建設工事に係る 工事請負契約が 締結されました！！

平成31年3月定例会が、2月19日から3月19日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された議案25件が審議され、全ての議案が可決・同意・適任となりました。

また、発議案が4件、請願・陳情については12件が審議されました。

市政に対する一般質問は、18人の議員が5日間にわたり行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

習志野市議会

検索

主な内容

	ページ
定例会の概要	2～4
専門業務説明会	4
一般質問	5～9
議決結果一覧表	10～11
お知らせ	12

3月定例会 可決された主な議案

議案第1号 平成31年度習志野市一般会計予算

概要 一般会計予算は、歳入歳出予算の総額を、対前年度比3・6%増の634億8千万円とするほか、継続費、債務負担行為、地方債等について予算計上するものです。

〈平成31年度の重点施策等〉

1 未来をひらく教育と生涯にわたる学びの推進

◆教育環境の充実を図るため、小中学校のすべての普通学級及び幼稚園4園のすべてのクラスに空調機器を賃貸借方式により設置

◆学校施設再生計画検討専門委員会からの提言に基づく学校施設再生計画の第2期計画の策定

◆学校施設再生計画に基づき、大久保小学校の校舎・体育館等の全面改築工事のための基本計画の策定及び基本設計を実施

◆すべての小中学校へのタブ

レット端末の導入及び校内LANの整備、無線化、その他小中学校における情報教育の充実

◆小中学校の学校図書館への学校司書の巡回配置

◆大久保地区公共施設再生事業により11月に開設する新たな生涯学習複合施設の運営

◆文化芸術の推進に関する計画の策定

◆その他、第四中学校の大規模改修、PFI事業による給食センターの維持管理・運営の実施、特別支援教育の推進、スポーツ施設の改修整備

2 子どもが健やかに育つ環境整備の推進

◆すべての子どもに、質の高い幼児教育を受ける機会を保障するため、国の制度に基づき、10月から幼児教育の無償化を実施（私立幼稚園、認可外保育施設等を利

用する3歳から5歳のすべての子どもたちと0歳から2歳の非課税世帯の子どもたちの利用料の補助）

◆習志野市子ども・子育て支援事業計画に基づく、地域型保育事業の設置・運営法人の公募選考・施設整備補助及び認可外保育施設の小規模保育事業所への認可移行支援

◆保育士の確保と定着に向けた、民間認可保育所、私立こども園等に対する保育士の処遇改善と保育士宿舍の借上げ費用補助

◆放課後児童会の待機児童の解消に向けた、東習志野第三・谷津第四・実花第一・屋敷第三・つだぬま第二児童会の開設、その他児童会室の保育環境の充実を図るための施設整備。放課後児童支援員の確保、児童育成支援の資質向上及び民間委託の実施

◆その他、児童虐待防止に向けたネットワークの充実

◆子どもに風しんワクチン予防接種の機会がなかった39歳〜56歳の男性に対する風しん抗体検査の実施と、抗体価の低い人に対する定期予防接種の時限的な実施（3年間）

◆40歳〜75歳の5歳刻みの女性を対象とした骨粗しょう症検診の実施

◆民間委託により運営をしている地域包括支援センターにおける、高齢者人口に合わせた人員増による運営の充実。公正・中立で、安定的・継続的な運営のための第三者評価の実施

◆認知症初期集中支援チームの増設、認知症カフェ事業の見直しによる、地域の中で集い、相談することのできる場の拡大

◆津田沼浄化センターの改築工事

◆5 公共施設等総合管理計画に基づく取り組みの推進

◆旧庁舎及び旧市民課棟の解体、整地。跡地の有効活用についての検討・取りまとめ

◆旧給食センターの跡地利用や財源化を円滑かつ早期に行うための解体工事の設計

◆その他、習志野版ネウボラ体制の継続、発達支援の推進、障がい児支援の充実

◆安全・安心「快適なまち」

◆鷺沼市街化調整区域における土地区画整理事業の事業化に向けた検討、地権者に対する準備会の設立支援

◆危険コンクリートブロック塀の撤去による、災害に強いまちづくりの推進

◆千葉都市計画道路3・3・15号美浜長作町線及び都市計画道路3・4・8号菊田台谷津線の整備

◆鷺沼放流幹線の整備による鷺沼台4丁目地区の抜本的な浸水対策

◆誰も健康を維持できる保健・医療・福祉の充実

◆本年1月に施行された習志野市受動喫煙の防止に関する条例に基づく、市内7駅の重点区域を中心とした受動喫煙のないまちづくりの推進

3 誰も健康を維持できる保健・医療・福祉の充実

◆子どもに風しんワクチン予防接種の機会がなかった39歳〜56歳の男性に対する風しん抗体検査の実施と、抗体価の低い人に対する定期予防接種の時限的な実施（3年間）

◆40歳〜75歳の5歳刻みの女性を対象とした骨粗しょう症検診の実施

◆民間委託により運営をしている地域包括支援センターにおける、高齢者人口に合わせた人員増による運営の充実。公正・中立で、安定的・継続的な運営のための第三者評価の実施

◆認知症初期集中支援チームの増設、認知症カフェ事業の見直しによる、地域の中で集い、相談することのできる場の拡大

◆津田沼浄化センターの改築工事

◆5 公共施設等総合管理計画に基づく取り組みの推進

◆旧庁舎及び旧市民課棟の解体、整地。跡地の有効活用についての検討・取りまとめ

◆旧給食センターの跡地利用や財源化を円滑かつ早期に行うための解体工事の設計

◆その他、習志野版ネウボラ体制の継続、発達支援の推進、障がい児支援の充実

◆安全・安心「快適なまち」

◆鷺沼市街化調整区域における土地区画整理事業の事業化に向けた検討、地権者に対する準備会の設立支援

◆危険コンクリートブロック塀の撤去による、災害に強いまちづくりの推進

◆千葉都市計画道路3・3・15号美浜長作町線及び都市計画道路3・4・8号菊田台谷津線の整備

◆鷺沼放流幹線の整備による鷺沼台4丁目地区の抜本的な浸水対策

◆津田沼浄化センターの改築工事

◆5 公共施設等総合管理計画に基づく取り組みの推進

◆旧庁舎及び旧市民課棟の解体、整地。跡地の有効活用についての検討・取りまとめ

◆旧給食センターの跡地利用や財源化を円滑かつ早期に行うための解体工事の設計

◆その他、習志野版ネウボラ体制の継続、発達支援の推進、障がい児支援の充実

◆安全・安心「快適なまち」

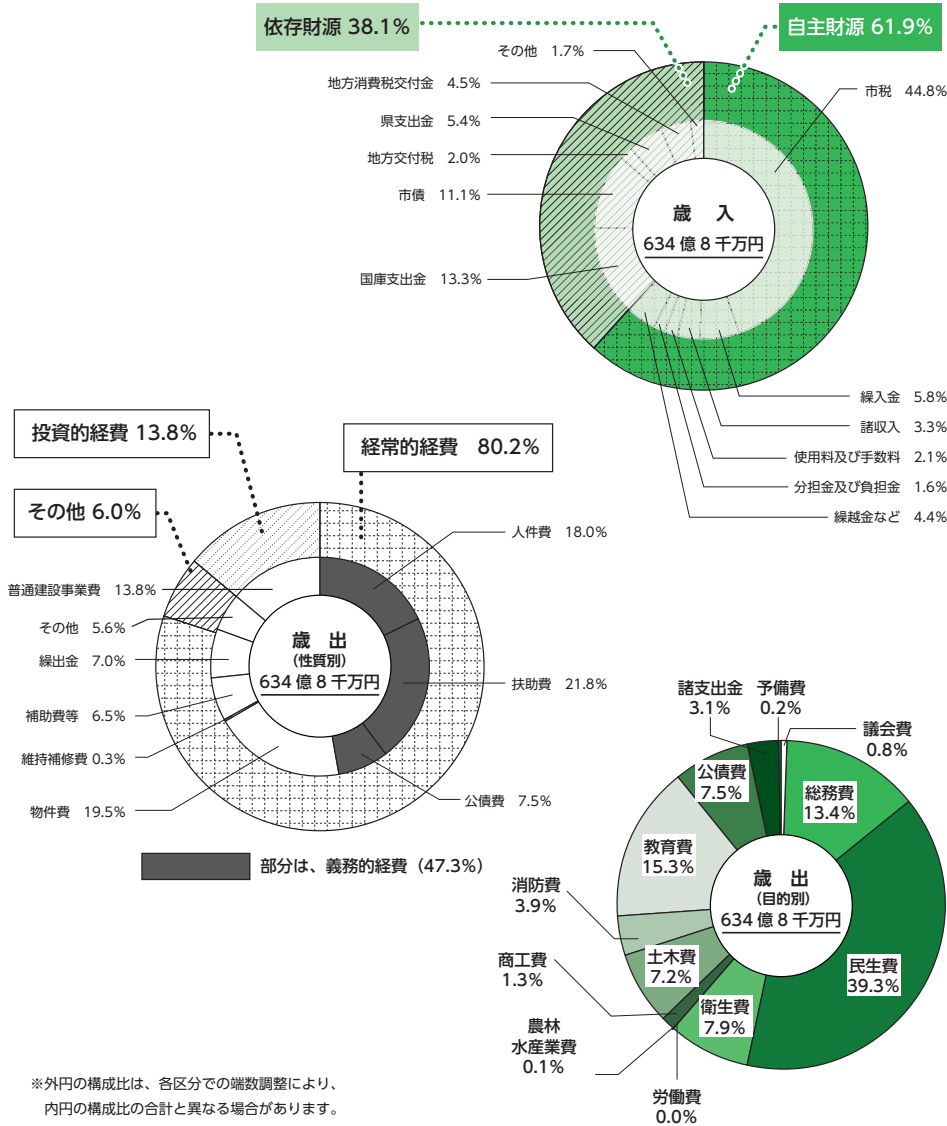
◆鷺沼市街化調整区域における土地区画整理事業の事業化に向けた検討、地権者に対する準備会の設立支援

◆危険コンクリートブロック塀の撤去による、災害に強いまちづくりの推進

◆千葉都市計画道路3・3・15号美浜長作町線及び都市計画道路3・4・8号菊田台谷津線の整備

◆鷺沼放流幹線の整備による鷺沼台4丁目地区の抜本的な浸水対策

平成 31 年度一般会計当初予算 634 億 8 千万円



業務と積算業務の委託
6 第一次経営改革大綱の着実な実行による財政健全化の推進

◆保育所等入所申込書の入力業務等のスリム化、省力化を図り、より効率的にサー

◆ビス提供するための仕組みの構築（ロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）の試験導入）

◆その他、市民課窓口業務、税務証明窓口事務の拡充、統計調査支援システムの導入

議案第10号 習志野市生涯学習複合施設の設定及び管理に関する条例の制定について

概要 本市では、「持続可能な文教住宅都市の実現」を基本理念とし、生涯学習の拠点機能を拡充し、地域の活性化

を図るため、大久保地区公共施設再生事業を実施してまいります。

本事業は、人口減少社会の中で、将来世代に過度な負担をさせることなく、時代の変化に対応した公共サービスを継続的に提供すること、多世代が交流し、地域コミュニティが活性化する場をつくること、市民協働・官民連携で賑わいを創出することを目的としています。

本議案は、この大久保地区公共施設再生事業で整備される次の施設を「習志野市生涯学習複合施設」として総合的に運営するに当たって、施設の設定及び管理について定めるものです。

- ◆習志野市中央公民館
- ◆習志野市立中央図書館
- ◆習志野市民ホール
- ◆習志野市中央公園体育館
- ◆習志野市中央公園テニスコート

◆習志野市中央公園パークゴルフ場
 条例で規定する内容は、名

称及び位置、設置目的、開館時間及び休館日、使用の許可及び制限、使用料、指定管理者による管理等です。

開館時間については、原則として午前9時から午後9時までとし、休館日については、原則として12月29日から翌年1月3日までとします。

使用料については、維持管理にかかる費用や備品、設備等の更新に配慮した金額を設定しています。

また、施設の管理については、公民館の講座や生涯学習に関する相談業務、図書館の図書の見直しや資料に関する相談業務等を除き、指定管理者による一体的かつ効率的な運営を行います。

条例の施行日は、令和元年9月1日ですが、パークゴルフ場を除いた部分については、11月2日に開所する予定です。

議案第22号 工事請負契約の締結について（習志野市新消防庁舎建設工事）

概要 習志野市新消防庁舎の建設工事は、実施設計及び施工を一括して行う「デザイン・ビルド方式」により、実施しよととするものです。

事業者の選定については、価格、工事的物の品質、工事の効率性、安全性及び環境への配慮等が総合的に優れた事業者を選定するため、「制限付き一般競争入札、総合評価落札方式」とし、予定価格を、23億7千60万円、低入札価格調査基準額を、16億5千9百42万円と設定しました。その結果、総合評価点の最も高い清水建設株式会社千葉支店と、入札金額23億6千9百52万円（消費税相当額1億7千5百52万円を含む。）で契約を締結するものです。

新消防庁舎の建物概要につきましては、構造は鉄筋コンクリート造、階数は地上3階、建築面積は約1千3百80平方メートル、延べ面積は、約3千5百40平方メートルです。

なお、この新消防庁舎のほか、外構工事、消防本部中央消防署等の解体工事を行います。

**可決された発議案
（議員提出議案）**

発議案第1号 習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

概要 今年度から、本市議会に議会ペーパーレスシステムが導入され、各議員にタブレット端末が貸与される予定です。

このことに伴い、各議員に貸与されるタブレットについて、本会議等での使用の基準について定めるものです。

**専門業務説明会を
開催しました
（第6回・第7回）**

本市議会議員を対象とした専門業務説明会は、市の業務並びに制度に関する知識を培い、議員活動に資することを目的として行われております。

平成31年2月6日に第6回を、3月26日に第7回をそれぞれ開催しました。

第6回は「防犯・防災・救急の実例集について」をテーマとし、執行部から危機管理課、防犯安全課、警防課の職員を講師に迎え、防犯灯・防犯カメラの設置、空き家等の対策、電話による詐欺被害の実態、本市における災害想定や自主防災組織の取り組み、いざという時に求められる救命措置の重要性など、市民の生命・財産を守るための様々な取り組みについて、実例を通して学びました。

第7回は、3月に開所した習志野市学校給食センター（芝園2-5-2）の現地視察を行い、新しい施設の設備や給食調理等の運営について、所管する学校教育課から説明を受けました。

本市議会では、今後も、議員活動に必要な知識を様々な形で深め、活発な議会運営に努めてまいります。



新給食センターの見学（第7回）



執行部による説明を受ける（第6回）

検索
閲覧

会議録検索システム

インターネットの習志野市議会会議録検索システムにて、平成4年第1回定例会以降の会議録と、平成25年度以降の委員会記録を検索・閲覧することができます。

今年度から、スマートフォンやタブレット端末でも検索・閲覧できるようになりました。

ライブ
録画

インターネットで 本会議がご覧いただけます

習志野市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。

スマートフォンやタブレット端末でも視聴することができます。

録画中継は、ライブ中継終了後、通常3日後（土曜・日曜・祝日を除く）からご覧いただけます。

一般質問

議員と行政のQ&A

輝く習志野をつくる会

災害時の想定外をなくすこと

正常化の偏見 危機意識向上

清水 大輔

Q 市立幼稚園・こども園での市民の協力体制、支援ボランティアの設立について。

A 現在、地域の皆様には各種行事のほか、園庭清掃や花壇の整備などで多くの支援をいただいております。教育・保育に直接関わる支援は概ね充足している。一方、女性職員が多い施設であるため、高所作業を伴う環境整備などが困難な状況である。今後は、支援をいただきたい内容を各施設で発信するなど、地域の皆様の主体的な支援へとつなげていく手法について検討する。

Q 福祉避難所は停電・無給水の状態でどのくらいの期間稼働できるのか。受け入れ人数は何名程度か。寝具等の確保はできているのか。

A 現在17か所を福祉避難所に指定している。災害時における要配慮者の受け入れ人数は、通所定員等を除き、各施設で10〜20名程度を想定している。一定程度、寝具や食料の備蓄もある。停電への対応として、特別養護老人ホーム等の施設には非常用電源設備がある。必要な生活関連物資は、協定に基づき市で調達・供給するため、一定期間の稼働は可能であると想定している。

習志野市の表玄関

JR津田沼駅南口に期待!

相原 和幸

Q 将来的な市街地開発事業を見据えた体制整備を図るために新設される都市再生整備室のうち、都市再生課を新設する目的と今後の方向性について伺う。

A 平成27年度にJR津田沼駅周辺地域まちづくり検討方針を定め、「いいね!駅

近 歩きたいまち」をまちのイメージとし、求められる機能を整理した。現在はこの検討方針等を踏まえ、本市の玄関であり唯一の広域拠点であるJR津田沼駅周辺地域としてふさわしいまちづくりを目指し、「都市再開発の方針」案を策定しているところである。このたびの都市再生課の新設は、市街地開発事業を推進することを目的としており、「都市再開発の方針」案に基づき市街地再開発事業に特化した業務を主に担当する。今後の方向性は、民間事業者による建物の建て替え等の機会を捉え、民間活力を活かした「都市再開発の方針」に沿ったまちづくりを目指す。

要望 JR津田沼駅前の再開発については、子育て世代や共働き世帯にしっかりと対応できるように取り組みをしていただきたい。

環境みらい

市民の声が届く、開かれた行政運営を!

重則

Q 市民にやさしい行政のあり方について、市長は「行政対市民」の対立ではなく、「行政と市民の協働」を強調している。現実には多くの対立が見られるが、今後どのように努力するのか?

A 結論ありきではなく、結論に至るまでの過程や背景を丁寧に説明していくことが最善の手法である。
要望 市長の言葉どおりに実行するよう要望する。

Q 最後に残った市所有の重要な財産である旧庁舎跡地の今後の取り扱いについて。

A 平成31年度当初予算案に解体工事を計上した。第三者機関として旧庁舎跡地活用検討委員会を設置し、財源化を大前提として土地利用の検討を進める。
要望 財源化を前提とせず、市民の有効活用の視点から検討をするよう要望する。

Q ヘルプマークの普及に向けた周知について。

A ヘルプカードは周囲に認識されにくいいため、千葉県では平成31年度にストラップ型ヘルプマークの作成、配布を検討している。本市でも広報等を利用して広く周知・啓発を行っていく。
要望 一般市民に向けた積極的な広報活動を要望する。

待機児童対策、さらなる保育士の処遇改善を!

市角 雄幸

Q 待機児童対策を立てるにあたり、保育士の確保は同時に進めなければならないところである。保育士の処遇改善について、これまでの取り組みと今後の改善策について伺う。

A 平成29、30年度に給与の引き上げを実施するなど、処遇改善に取り組んでいる。平成31年度は、保育士の業務負担の軽減を図り、働きやすい職場とするため、公立施設の全てのクラスにパソコンを配備するなど、労

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

働環境の向上策を実施する。

Q 行政業務の効率化が図れるRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入に対する方針について伺う。

A 今後のRPA導入については、一部の業務に絞って試験導入し、効果を検証しながら徐々に適用範囲を広げていく。

Q 2020年度から小学校の英語教育が完全実施されるにあたり、指導主事をおくべきと考えるがいかがか。

A 人員配置の関係で専門の免許を持つ指導主事を配置できないことがある。その場合、学校の教員を教科指導員として委嘱し、指導にあたっている。

市長！自分だけ良い顔をせず

誠意ある政治を！

中山 恭順

Q 幼稚園・小中学校のエアコンに係る一般財源はどのように確保したのか？

A 芝園2丁目の市有地を財源化して基金に積み立て、

一般財源の負担軽減を図る。

Q 議会にも責任があるが、市長がもっと早く決定すれば国の補助金を使って設置することができたのでは？

A 物理的な理由と財政的な理由があったことをぜひ理解してほしい。

要望 市と議会がともに責任があると云っているのに、なぜ市長は反省すらないのか。考えを改めてほしい。

Q 平成26年3月の公共施設再生計画策定の時点と現在における財政面の変化は？

A 必要とされる事業費は年平均で27億円から40億円に増加し、公共施設整備に費やした費用は年平均で15億円から26億円に増加した。

Q 今後、44階建てのマンションや鷺沼の市街化調整区域の開発などで更なる税収増が見込めるが、財源確保策の一つとして、町会・自治会などの集会所等を公共スペースとして貸し出すことを検討してはどうか。年間数千円かかる補助金の歳出減ができるのでは？

A 必要とされる事業費は年平均で27億円から40億円に増加し、公共施設整備に費やした費用は年平均で15億円から26億円に増加した。

A 研究課題としたい。

新社会党・無所属の会

競争性を発揮するために

1者入札の改善を求める！

宮内 一夫

Q 1者（社）入札の改善を申し入れてきたが、その後どうなったのか伺う。

A 新社会党・無所属の会から制限付き一般競争入札に関する「1者入札などの改善」について、申し入れをいただいた経緯がある。本市としては、応札者が1者しかいなかった場合であっても入札を有効としてきたこれまでの方針を変更する考えはない。その理由は、

契約内容を十分に精査し、資格要件を定め、入札希望者を広く募集していることと、一連の手続を電子入札方式で行っていることである。今後も、公平性、公正性、競争性を確保した中で契約事務を執行していく。

要望 この議会に提案され、審議している「新消防庁舎

建設工事」の入札は、1者が辞退して1者で行われた結果、予定価格の99・95%という高率の落札率であった。競争性が発揮できていないのであれば今回のような率にはならないし、1者が辞退したことについては、

体の良い談合と思わざるを得ない。本市では入札の時に予定価格を事前公表しているが、事後公表にして改善を図るよう求める。

安心安全なまちづくり

新しい大久保地区公共施設

藤崎 ちさこ

Q 受動喫煙防止のための周知・啓発と今後の取り組みについて。

A 駅周辺に啓発員を配置し、啓発用のチラシとティッシュを配布している。4月1日からは指導員を配置し、周知・啓発のほか、過料の徴収も行っていく。また、重点区域で路面シートの貼付や看板等の設置をする。

Q 歩道における歩行者の安全対策について。

A 防護柵等の設置、歩道の段差解消、横断歩道箇所の歩行者滞留スペースの確保。

Q 道路照明灯や防犯灯の整備はどう行っているのか。

A それぞれ国や市の設置基準に基づき設置している。

要望 実際に歩行者が安全・安心と感じられることが大事である。市民の声を聞き、しっかりと対応してほしい。

Q 民間のブロック塀の撤去に対する補助はあるのか。

A 平成31年度予算案に計上。

Q 大久保地区の生涯学習複合施設について、中央公民館や市民ホールの使用料が高すぎるのではないか。

A 習志野市使用料、手数料等の単価の積算基準に基づき算出した。受益者負担をお願いする一方、利用者の満足度を高めるよう努める。



真 政 会

住み続けたい市を目指し

福祉・児童問題を見つめ直す

鮎川 由美

Q 地域共生社会の実現に向けた具体的な施策を伺う。

A 次期「習志野市地域福祉計画」に示していく。平成30年度は「地域福祉計画策定委員会」を設置し、平成31年度は「地域福祉計画策定地域会議」を設置する。市民、福祉関係団体、事業者等と連携して進めていく。

要望 秋津地区や袖ヶ浦地区をモデル地区とし、総合福祉センターの再整備や袖ヶ浦団地の活性化を合わせて進めていくことを提案する。

Q 本市の児童虐待の現状と今後の取り組みを伺う。

A 平成30年度は、1月末現在で472件と過去最多である。発生の未然防止、早期発見と的確な対応、再発防止に取り組んでいく。

Q 平成30年度の虐待の種別ごとの状況を伺う。

A 1月末現在で、心理的虐待が45%、身体的虐待が33%、ネグレクトが22%、性的虐待が0%。年齢別の割合は、小学生が43%、中学生以上が25%、3歳未満が10%。虐待者の割合は、母が51%、父が43%、その他が6%。

公 明 党

後期高齢者の健康と活躍こそが市発展の力ぎである

布施 孝一

要望 防災無線を活用し、いち・はや・く(189)への電話通告を促してほしい。

Q 介護予防の普及について、具体的にどのような教室を開催しているのか。また開催頻度はどのくらいか伺う。

A 平成30年度については、認知症予防として「脳の活性化プログラム」を年4回。低栄養予防として「シニアの食場」を年3回。口腔機能の向上として「シニアおの相談室」を年5回。運動機能の向上として「足腰げんき塾」を市内10会場で

月1回実施している。また、市が養成した「転倒予防体操推進員」の方をリーダーとして、「てんとうむし体操」が各地域の集会所等で実施されている。

Q 介護予防については、今後の後期高齢者人口の増加を考えると、更なる充実が求められる。それらを見据えた介護予防教室の充実について、どのような考えを持っているのか伺う。

A 今後は、運動を取り入れたいという団体に対して、スポーツインストラクターを派遣して運動指導やプログラムの提供をすることにより、その団体のメンバーが地域の身近な場所で介護予防活動を自主的に継続していくことができるような取り組みを行っていききたい。

学校体育館などの避難所を過ごしやすい

清水 晴一

Q 過ごしやすい避難所に改善するため、学校体育館へのエアコン設置を要望する。

A 今後の検討課題である。**要望** 段ボール製簡易ベッドの導入や、町会会館の避難所としての活用も要望する。

Q 第五中学校の体育館トイレの洋式化は？

A 第2期学校施設再生計画の中に位置づける。

Q 藤崎小学校の改修は？

A 平成30、31年度に校舎と体育館のトイレ改修を行う。

Q 藤崎青年館の今後のコミユニティ維持方針は？

A 地域への移管について地元町会等と話し合っていく。

Q 大久保地区の生涯学習複合施設を拠点とした全市民的イベントの開催は？

A 2020年度以降に開催。**要望** ダンスイベントは養生マット無しで開催すべき。

Q 京成大久保駅の改修は？

A 地平駅案と橋上駅案。**要望** 交通安全性の高い橋上化を進めていくべき。

Q 杉の子子ども園北側の京成線地下通路への防犯カメラの設置は？

A 平成31年度に2基設置。**Q** 特別支援教育について。

A 県立特別支援学校の中学部・高等部の設置が必要であることは認識している。

袖ヶ浦再生で医療介護連携 鷺沼の開発付近に放流幹線

木村 孝浩

Q UR袖ヶ浦団地の再生について、第1期・第2期の事業対象区域と将来事業区域の住民を対象に説明会が開催されたが、事業期間と内容について伺う。

A 4年後の移転予定日までに住居を移転し、その後約3年半の解体・建設工事期間を経て、建て替え後の賃貸住宅に入居する予定であるとURから伺っている。

Q 増加する単身高齢者への対策として、医療・介護が連携した高齢者ハウジングを整備することが大事であるが、URの高齢者福祉の方針について伺う。

A 団地再生に際してサービスタ付き高齢者向け住宅を整備している事例は多くあり、ニーズ等を踏まえて検討するとURから伺っている。

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

Q JR津田沼駅周辺の南北の回遊性の確保について、千葉工大前の老朽化した跨線橋の改善策を伺う。

A 今後、千葉県や千葉工大、新京成電鉄と協議していく。

Q 鷺沼地区の土地区画整理事業に向けて準備に入る予定であるが、その近接地域に整備される鷺沼放流幹線について計画の概要を伺う。

A 平成31年度に事業に着手し、5か年計画で取り組む。

日本共産党

JR津田沼駅南口土地区画整理事業の総括を求める

谷岡 隆たにおか たかし

Q 鷺沼土地区画整理とJR津田沼駅周辺再開発を新たに検討する前に、JR津田沼駅南口土地区画整理事業の総括が必要である。小中学校のつめ込みや小学生の路線バス通学のほか、増進率の誤り、過大な補助金支出、保留地先行処分、住民追い出しの強制執行、保育所・パンクなどの問題も合わ

せ、株式会社フジタがディベロッパーを務めた当該事業の総括が必要と考えるが、市長の見解を伺う。

A この事業において得られた経験は、我々の中に大きな教訓として残されているので、做すべき点は模範とし、改善すべき点是对応策を模索するなどして、本市における今後のまちづくりに生かしていきたい。

Q 大阪市や東京都文京区などを参考に、分譲マンション長期修繕計画作成費助成制度の創設を求める。

A 現在、考えていない。

Q 運動部活動ガイドラインの完全実施の準備状況は？

A 4月からの実施に向けて各学校で準備をしている。

Q 鷺沼小学校の教室不足や敷地狭隘への対処は？

A 将来の推計を注視しながら対応を検討していく。



命とくらしを守り、福祉優先の街づくりを！

荒原 ちえみあらいら ちえみ

Q 災害時の避難所として使用される体育館に、総務省と文科省が奨励する「緊急防災減災事業債」を活用し、エアコンの設置を求める。

A 今後の検討課題である。

Q 災害時の避難所について、収容人数の多い順を伺う。

A 習志野高校の体育館・武道場2700人、東部体育館1760人、実籾高校の体育館・武道場1490人、第六中学校の体育館・柔剣道場1480人、第七中学校体育館1250人。

Q 平成27年に「都市農業振興基本法」が制定され、市街化区域の農地は「宅地化すべきもの」から「都市にあるべきもの」に見直された。都市マスタープランの「生産緑地」について伺う。

A 生産の場としてだけでなく、都市に潤いを与える貴重な緑空間として大きな役割を果たしている。生産緑地の保全と市街地の緑空間

の確保を図ることを基本的な考えとしている。

Q 平成31年度の農業施策について伺う。

A 5つの事業への補助金の交付、市民農園の開設推進、新規就農者への支援などにより地域農業の経営の安定化を支援する。

地域の宝である学校は存続を 防災対策で安全安心のまちに

入沢 俊行いりさわ としゆき

Q 平成25年にまとめられた習志野市学校施設再生計画策定に関する提言書の中の一つの案として、三中敷地に袖ヶ浦西小、袖ヶ浦東小及び三中を統合し、七中敷地に秋津小、香澄小及び七中を統合し、小中一貫校とする案が書かれている。学校の統廃合に対しては、教育環境が後退する、地域コミュニティの中心が無くなってしまふなどの反対の意見が多数ある。こんな統廃合は行うべきではない。

A 教育的な観点や地域コミュニティの観点、地域性等

を踏まえて慎重に検討する。昨年11月に千葉県が発表した高潮浸水想定によると、習志野市の最高高潮水位は5・6mとなっており、袖ヶ浦では浸水の深さが2・67mとなっている。高潮浸水が発生した際の避難体制の充実・強化を求める。

A 千葉県や近隣市の動向を注視する。

Q 12月議会で、危険なブロック塀等の撤去の補助制度創設を求めたが、実施するのかしないのかはつきりしない答弁であった。再度、補助制度の創設を求める。

A 平成31年度一般会計予算案に計上している。

元気な習志野をつくる会

全ての市民にとって魅力あるまちづくりを！

関根 洋幸せきね ひろゆき

Q 市職員の時間外勤務の合計時間と、時間外勤務手当の総支給額について伺う。

A 平成29年度における合計時間は約21万8千時間であ

民意と歩む会

り、一人当たり平均は月に18・1時間となる。総支給額は約5億8千万円である。

要望 国の調査結果と比べると、時間外勤務が平均よりも多くなっている。Aー・RPAの積極的な導入によって業務の効率化を図るべきであり、捻出された時間を使って市民との対話を充実させるほか、職員のワー

ライフバランスを整えていくことを要望する。

Q 市内の児童数の最大校と最小校について伺う。

A 最大校は1074人の谷津小学校。最小校は202人の袖ヶ浦西小学校。

Q 国の考える小学校の適正規模について伺う。

A 12学級以上18学級以下を標準とするとしている。

要望 最大校と最小校で約5倍の差があるが、教育の機会均等や公平な競争を図る観点からは、児童数を平準化していくことが望ましい。市の考える適正規模を示し、学区の全体的な見直しも含めて検討してほしい。

Q 再生可能エネルギー発電設備の小中学校への設置状況と用途について伺う。

A 谷津南小、津田沼小、三中の校舎屋上に設置済みで、谷津小の新校舎屋上に設置の予定。消費電力の一部に利用するほか、児童・生徒の環境教育に活用している。

Q 近隣市の小中学校の設置状況について伺う。

A 千葉市38校、船橋市14校、八千代市4校、市川市19校、浦安市11校である。

Q 千葉市が導入している、学校の屋根を貸して太陽光発電設備を設置する「屋根貸し方式」は、税収増加や太陽光発電の普及促進、災害で停電した時の自立電源の確保等のメリットがある。本市での導入について伺う。

A 予定はない。

Q JR津田沼駅北口の受動喫煙対策について、船橋市

A 予定はない。

との協議の状況を伺う。

A 船橋市も北口周辺を路上喫煙防止重点区域に指定するように準備を進めている。

Q 平成31年度の飼い主のいない猫との共生の取り組みについて伺う。

A 不妊・去勢手術費の助成金を1千円増額し、1世帯当たりの申請件数の上限を10件に引き上げる。

宮本市長の悪政の根幹である業者との癒着関係を断て！

立崎 誠一

Q 資源回収協同組合の理事長が宮本市長の後援会長であることをひた隠しにするのはなぜか。

A 議会は市政の事務事項について答える場であり、政治活動について答える場ではない。

Q 資源回収協同組合の本社業務はクリーンセンターの施設内で行われており、本社事務所が茜浜にあるプレハブ小屋であるというのは真つ赤な嘘である。

A クリーンセンター内の事

務所では、業務委託契約に基づいて業務が行われている。茜浜にある建物が資源回収協同組合の本社であることを確認している。

Q 組合に支払う作業員の日当を毎年値上げしているが、組合にピンハネされているのではないか。

A 業務委託をする際の積算基準として千葉県の示した労務単価を採用している。

Q 奏の杜の人口増に対して小学校用地を確保せず、600人もの児童を谷津南小学校へバス通学させざるを得なくなったことについて、新教育長の見解を伺う。

A 児童の学びの場の確保や通学の安全性を考慮したものである。

都市政策研究会

まだ終わっていない習志野市の不正開票選挙！

平川 博文

Q 期日前投票箱の鍵を秘かに事前にあけて、投票用紙の差しかえが、香川県高松

市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚。逮捕者が出ている。実行犯は候補者ではない。市役所公務員。この選挙違反は、金も時間もかからない。不正開票選挙を当選の手段として選挙に臨む候補者がいないとは言えない。平成19年6月27日。千葉検察審査会から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯しており、強く反省を求められた。前回選挙で1万票以上の投票用紙をテールの上に積み上げた選挙立会人がある。選挙立会人の氏名、推薦政党の開示を求める。



A 投票用紙の点検時間に基準等はない。選挙立会人の選任は、当該選挙の立候補者からの届出のあった者から、3名以上10名以内、同一党派2名以内となるよう選挙管理委員会が定める。

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は6月上旬公開予定の会議録でご確認いただけます。

《平成31年3月定例会議決結果一覧表》

○…賛成 ×…反対 棄…棄権
(枠内の数字は、会派内での人数)

議案番号	議案名	本 会 議										委 員 会		
		議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果	
1	平成31年度習志野市一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	一般会計 予算特別	可決	賛成多数
2	平成31年度習志野市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	特別会計 予算特別	可決	賛成多数
3	平成31年度習志野市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	特別会計 予算特別	可決	賛成多数
4	平成31年度習志野市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	特別会計 予算特別	可決	賛成多数
5	平成31年度習志野市ガス事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	○ 1 × 1	○	特別会計 予算特別	可決	賛成多数
6	平成31年度習志野市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	○ 1 × 1	○	特別会計 予算特別	可決	賛成多数
7	平成31年度習志野市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	特別会計 予算特別	可決	賛成多数
8	平成30年度習志野市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一般会計 予算特別	可決	全員賛成
9	平成30年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計 予算特別	可決	全員賛成
10	習志野市生涯学習複合施設の設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○ 1 × 2	×	×	○	総務	可決	可否同数 (委員長裁決)
11	習志野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
12	習志野市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
13	習志野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決	全員賛成
14	習志野市建築関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員賛成
15	習志野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員賛成
16	習志野市教育機関設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決	全員賛成
17	習志野市給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	協働経済	可決	賛成多数
18	習志野市ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	協働経済	可決	賛成多数
19	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○ 2 × 1	○	○	○	文教福祉	同意	全員賛成
20	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○ 2 × 1	○	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
21	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○ 2 × 1	○	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
22	工事請負契約の締結について（習志野市新消防庁舎建設工事）	可決	○	○	○	○	×	○ 1 × 2	×	×	○	総務	可決	可否同数 (委員長裁決)
23	市道の路線認定、廃止及び変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員賛成
24	和解について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市環境	可決	全員賛成
25	平成30年度習志野市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	×	○ 2 × 1	○	×	○	一般会計 予算特別	可決	賛成多数

[10ページからの続き]

件名		本会議										委員会	
受理番号	請願・陳情	議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
216	沖縄政策の見直しを、衆参両議院、および政府に対して意見することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
217	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
218	「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○ ¹ × ¹	○	総務	不採択 賛成少数
219	「幼児教育・保育の『無償化』に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	○	文教福祉	不採択 賛成少数
220	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	総務	不採択 賛成なし
221	政府、衆議院議長、参議院議長に日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書採択に係る陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
222	辺野古新基地建設中止の意見書の国への提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
223	大久保公民館・市民会館の跡地の定期借地権設定をしたスターツコーポレーション株式会社との契約の解除を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○ ² 棄 ¹	○	○	×	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
224	後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	○	協働経済	不採択 可否同数 (委員長裁決)
225	天皇陛下のご譲位と皇太子殿下の第126代天皇へのご即位を、習志野市（市民）を挙げて奉祝するため、市内主要地域、学校近辺等に国旗（日章旗・日の丸）を掲揚することを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	総務	不採択 賛成なし
226	市内の図書館に於いて公費（税金）で購入し閲覧に供している政党機関紙をすべて廃棄すると共に平成31年度以降はその購入を中止するよう求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	文教福祉	不採択 賛成なし
227	市内の図書館に於いて公費（税金）で購入し閲覧に供している新聞（普通紙＝一般紙）の内、朝日小・中学生新聞や東京新聞などを平成31年度以降はその購入を中止するよう求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	文教福祉	不採択 賛成なし
発議案番号	発議案	議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
1	習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず	
2	支払い義務のない「在日米軍関係経費」の見直しを求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	×		
3	後期高齢者医療費の自己負担2割への引き上げ中止を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	○		
4	沖縄県民投票の結果を尊重し辺野古新基地建設の中止を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	×		

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長（「元氣な習志野をつくる会」田中真太郎）は原則として採決に加わりません。

<p>都市政策研究会</p> <p>○ ○ 平川博文</p> <p>○ ○ 藤宮崎内</p> <p>○ ○ ちさこ 夫</p>	<p>新社会党・無所属の会</p> <p>○ ○ 中市中央</p> <p>○ ○ 山角 恭雄 重順 幸則</p>	<p>環境みらい</p> <p>○ ○ 立木佐崎村野</p> <p>○ ○ 誠正 一孝人</p>	<p>民意と歩む会</p> <p>○ ○ 入荒谷 沢原岡</p> <p>○ ○ 俊ちえ 行み隆</p>	<p>日本共産党</p> <p>○ ○ 清飯 水生原</p> <p>○ ○ 大喜和桂 輔正 幸次</p>	<p>輝く習志野をつくる会</p> <p>○ ○ 田関加帯 中根 瀬包</p> <p>○ ○ 真洋敏文 太郎 幸英雄</p>	<p>元氣な習志野をつくる会</p> <p>○ ○ 真布清木小 船施水村川</p> <p>○ ○ 和孝晴孝利 枝子 一浩子</p>	<p>公明党</p> <p>○ ○ 宮伊荒 鮎佐々 本藤木川木 博 和由秀 之寛 幸美一</p>	<p>真政会</p>	<p>会派別議員名</p> <p>○ ○ …… 議会報編集委員</p>
---	--	--	---	--	--	---	--	------------	-------------------------------------

※平成31年3月定例会時点での会派別議員名です。最新の議員名については、市議会ホームページをご覧ください。

おめでとう！ 市議会議長賞贈呈



- 大久保小学校 吹奏楽部
第37回全日本小学校バンドフェスティバル 金賞
- 谷津小学校 管弦楽クラブ
平成30年度こども音楽コンクール 小学校合奏第2部門 文部科学大臣賞
- 第二中学校 吹奏楽部
第31回全日本マーチングコンテスト 中学校の部 金賞
- 第四中学校 吹奏楽部
第31回全日本マーチングコンテスト 中学校の部 金賞
- 習志野高等学校 吹奏楽部
第31回全日本マーチングコンテスト 高等学校以上の部 金賞
- 習志野高等学校 ボクシング部 1年生 堤 麗斗さん
平成30年度全国高等学校総合体育大会 ボクシング競技 ライト級 第1位
第73回国民体育大会 ボクシング競技 少年男子 ライト級 第1位

2月19日(火) 議場にて議長表彰を行いました。
 (写真は左から 大久保小学校吹奏楽部 部長 植松 琴乃さん、谷津小学校管弦楽クラブ 部長 小針 華楓さん、第二中学校吹奏楽部 部長 森岡 咲南さん、第四中学校吹奏楽部 部長 近藤 愛香さん、習志野高等学校吹奏楽部 副部長 西村 汐音さん、習志野高等学校ボクシング部顧問 関茂 峰和先生(堤 麗斗さんの代理)
 ※学年・所属は表彰時

傍聴してみませんか



【本会議】

- ・本会議はどなたでも自由にその様子を見ること(傍聴)ができます。
- ・受付は当日、市庁舎 6 階の傍聴受付にて、住所・氏名を記入していただき、先着順に入場できます。(一般傍聴席と報道関係者席を合わせて 48 席)
- ・車椅子の方や、小さなお子様連れの方用の特別傍聴室もございます。
- ・本会議の様子はインターネットにて映像配信(ライブ録画)しております。あらかじめご了承ください。

【委員会】

- ・委員会の傍聴は会議室の広さにより、委員長が傍聴できる人数を決定します。
- ・受付は当日、市庁舎 5 階の議会事務局にて、手続きをお取りください。

表紙の写真を募集します!

募集内容

年4回(2月、5月、8月、11月)発行の「ならしの市議会だより」の表紙を飾る、市内で撮影した四季折々の風景、町並み、名所、イベント等の写真。

応募資格: 習志野市在住、在勤又は在学の個人とします。(習志野市に縁のある方も可です。)

受付期間: 通年で受付しています。

応募方法: メモ用紙等(電子メールの場合はメール本文)に、次の必要事項を明記のうえ、写真と一緒に習志野市議会事務局宛てに郵送、持込み又は電子メールのいずれかの方法によりご応募ください。

- 写真のタイトル ● 撮影場所及び撮影年月日
- 撮影者の住所、氏名及び電話番号

※紙面の都合上、カラー・横撮りのものに限りません。

応募・問合せ

習志野市議会事務局庶務課

住所: 〒275-8601 習志野市鷺沼2丁目1番1号
 電話: 047(453)9232
 メール: gikai-2@city.narashino.lg.jp

6月定例会の予定

〈開会〉5月31日(金) 午前10時から

〈請願・陳情受付〉5月30日(木) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、8月1日(木)発行予定です

スマートフォンやタブレットで「ならしの市議会だより」が無料で読めます!

マチイロ
マチを好きになるアプリ

「マチイロ」を利用するには、専用アプリのダウンロードが必要です。QRコードを読み込んでください。

